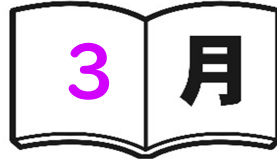




# こども としょかんだより

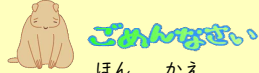
瀬戸内町立図書館 (瀬戸内町古仁屋 1283-17)



## ひなまつり

女の子のいる家庭では、ひな人形をかざり、その健やかな成長を祝います。

三学期も残り少なくなりました。コロナのえいきょうでかけはし号は学校へ行けない日が多くあり、みなさんにはたいへんめいわくをかけたと思います。  
3月はいろいろといそがしくなります。借りている本を返し忘れていたら、図書館か返却ポストへ返してくださいね。



● 図書館の蛍光灯をLED (エルイーディー) 化しました。館内が、以前と比べてだいぶ明るくなりました。明るくなった図書館へ、ぜひ遊びに来てください。

蛍光灯の明るさは「ワット(w)」で表しますが、LED の場合は「ルーメン(lm)」で表すようです。



### ☆今月のイチオン!☆



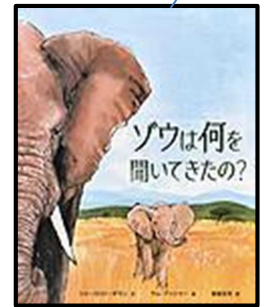
### 『ぼくはほんやさんになる』

菊池 壮一 / 著

おじいちゃんが本屋さんをやめてしまう。パパからそう聞いたぼくがおじいちゃんのお店に行くとおじいちゃんは「やめない。店をビルにして、1階2階で本屋は続ける」と言って…。書店に対する熱い思いが込められた絵本。



3月21日は春分の日です。「自然をたたえ、生物をいつくしむ」ことを目的に制定されました。図書館で自然や生物に関する本をよんでみては? おススメの本(新しい本)



あまみ 伝統行事 サンガツサンチ  
旧暦の3月3日は、サンガツサンチ。今でも、瀬戸内町では午前授業にする学校もあるぐらいです。瀬戸内町では、この日、海に行かないとカラスになるといわれています。この日は、1年で最も潮が引くとされていて、お弁当やフティムチ(ヨモギもち)を持って潮干狩りに出かけます。昔は、ほとんどの家でフティムチを手作りしていましたが、今ではお店で買うことが多いようです。ちなみに、今年は4月3日がサンガツサンチにあたります。

